

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

下記内容を協会ホームページ及び資格取得説明会等、健康管理士一般指導員普及活動において使用することを同意します。

健康管理士番号	H - 30750
お名前	大和 尚二郎
性別	男
年齢	71歳



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

満70歳を迎えて、今後の人生を思ったとき、「寝たきり」や「認知症」などという言葉が他人事ではなく感じられた。人生の終末期が他人に迷惑をかけ、自分自身の始末が自分でつけられないとしたら、何のための人生だったのかなどと思い悩んだ折、知人より健康管理士の資格の話聞き、70歳という年齢にもかかわらず受講した。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

昨年(平成24年)の6月に知人より紹介され、7月より受講し、10月の試験に臨んだ。40歳~50歳位の若い頃ならまだしも、記憶力や集中力の衰えを実感させられたが、幸いテキストは解りやすく、特にイラストや図が豊富で大変に助かった。1回で合格が無理なら2度、3度と挑むつもりだったが、幸いにも1回で合格でき、自信もついた。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

東葛健康管理士会の一員として毎月の研修会に出席し、情報を交換している。家族、知人、友人など機会を見つけては健康情報を提供している。今後の抱負としては、協会の認定講師として、特に70歳以降の高齢者が健康寿命を完全に平均寿命と一致させて、長寿の人生を送れるよう頑張りたい。

その他「ほすび」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

最近、身の回りで酵素の重要性を見聞きます。日本には古来発酵食品が数多くなるようです。酵素栄養学などについての情報もいただければ幸いです。